

ひと、  
芽吹き、  
しあわせ  
ひらく。



法人案内 Corporate information



社会や心にある  
「障害」「障壁」をなくしていきたい。

ご挨拶

## Mission

私たちの歩みは精神障害のある方の居場所づくりから  
疾病、障害、困窮等からくる生きづらさ、働きづらさ  
誰もが「安心」し、「豊かさ」を感じ、「自信」を抱  
共生社会をめざすことが私たちのミッションです。

## Vision

社会や心の中にある「障害」「障壁」をなくしていきま  
そして、誰もがその人らしく生きられる社会をめざし

## Value

### 支援指針

#### 安心への支援

- ・人と人がつながる環境づくりを進め、その輪を広げていきます。
- ・ソーシャルワークを尊重し、身边にいつでも相談できる仕組みと他機関との連携をし、必要な支援体制を構築します。
- ・支援が届かない障害のある方、その家族が孤立しない支援とサービスを進めていきます。

#### 豊かさへの支援

- ・「生活の豊かさ」を実現するために、住居の確保、各種制度やサービスの活用と充実に取り組みます。
- ・「働く豊かさ」を感じられるため、個々の適性や能力に応じた就労支援の充実と、安心して働き続ける場づくりを行います。
- ・「こころの豊かさ」を感じられるように、様々な社会参加の機会を広げることに取り組みます。

#### 自信への支援

- ・多様性の視点から、一人ひとりの想いや自己決定を尊重し、自信を持って歩めるように支援します。
- ・個々の夢や可能性へのチャレンジと、その実現に向けて支援します。
- ・地域社会へ、障害の理解が広がるようにたえず働きかけます。

わたくさ福祉社会の歩みは、「精神科病院ではなく、地域で当たり前の生活をしたい」という願いからスタートしました。

1980年代初頭、精神障害者の共同作業所運動が広がる中で、精神科医療機関が日本一集中しているといわれる八王子において、当事者、家族、支援者が手弁当で集い、作業所づくりがスタートしました。当時は任意団体でしたので、バザーや個人の寄付等により自己資金を集め、「精神障害者は危険だ」という風潮の中、居場所となる物件を借りるだけでも大変な苦労がありました。

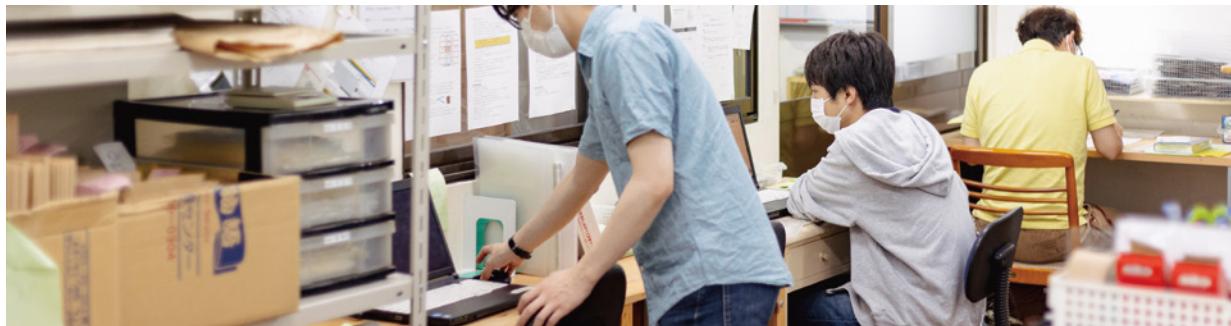
2006年に障害者自立支援法、その後、総合支援法となり、さまざまな障害福祉サービスが全国で展開され、精神障害のある方の福祉の利用が進み、また当時は「精神障害者は働けない」と言われながらも、多くの支援者、また当事者の実践により障害者雇用は目覚ましく進展し、職場定着にはまだまだ課題はありますが、今では全国の障害者年間新規就労の半分は精神障害者となっています。こうした精神障害のある方の社会参加が深まっていく中で、小さな作業所からスタートした当会は2023年に設立40年の節目を迎えました。今では相談・通所事業あわせ

スタートしました。

がない、  
て暮らせる

す。

でいきます。



## Value

### 行動指針

#### 伴走者

当事者の気持ちを尊重し、共に悩み、行動する、伴走者となります。

#### 福祉を福祉で終わらせない

医療・教育・行政など従来の福祉のネットワークに留まらず、幅広い業界、業種の関係者と手を携えて、地域社会の課題解決に向けて積極的に行動します。

#### 古い法人として新しい使命を果たす

精神科医療しかない時代に作業所づくりをスタートさせてきた先人たちのスピリットを継承し、作り上げてきたものを大切にしながらも、時代の変化を見据えた新しい使命にチャレンジしていきます。

#### 常に前向きな姿勢と成長していく人・組織を築く

常にオープンなコミュニケーションと前向きな姿勢を心がけ、否定ではなく、できるためにどうするのか共に考え、与えられている能力や才能を十分に發揮し、成長していく人と組織を築きます。

#### 感謝を忘れず誠実な対応を心がけます

誰に対しても常に喜びと感謝を忘れず誠実な対応をし、信頼される人と組織をめざします。

## Value

### 経営指針

#### 成長できる経営

スタッフが仕事や組織に誇りをもち、安心して働き、モチベーションをもって成長ができる経営環境をつくっていきます。

#### 持続可能な経営

現状維持にとどまらず、臨機応変にチャレンジしていく、持続可能な経営を行っていきます。

#### 共生社会に向けた投資

幅広い多様な関係者と手を携えて、地域共生社会の課題解決に向けて積極的に参画と投資を行い、実践的な連携の構築を深めます。

#### 「人財」育成への投資

成長できる経営環境をつくるため、スタッフの知識と専門性、支援のスキルを習得できることを大切にし、研修やOJTの機会を積極的に提供する組織となります。

#### 健康経営

スタッフの健康管理が安定経営の基本と考え、多様な人材が活躍できる柔軟な雇用環境を常に整備し、支援力向上、組織の活性化、働き続けるための健康経営を行っていきます。

て8つの事業所等を運営し、年に1300名以上の相談者・利用者の就労支援、生活支援等を行っています。多くの皆さまの地域生活のサポートができつつある一方、生きづらさ、働きづらさという見えないバリアは厳然として存在し、また、最近は精神科未治療の方、発達障害グレーダー、障害のうかがえる生活困窮やひきこもり状況にある方、高次脳機能障害など、精神障害の支援の領域も拡がっています。また、積年の精神障害者の長期入院の課題など、取り残されている地域課題について、この地で長く活動してきた

法人としてその解決に向き合う使命を再確認しています。誰もが心豊かに安心して生活できる地域の実現に向けてさらに一步を踏み出すためには、創立時の無から有を生み出した先人の熱い想いの下、これまで以上に当事者の力、職員の力、そして地域の関係者と市民の力をまとめていくことが不可欠です。わかくさ福祉会は、皆様の力をあわせる、その中核の一つになれるよう、一丸となって研鑽を積み、前進してまいる覚悟ですので、ご協力のほど、是非ともよろしくお願ひいたします。



特定非営利活動法人 わかくさ福祉会  
理事長 野路 和之

# 笑顔でくらす・はたらくを 一緒にかなえる

わかくさ福祉会の歩みは、40年前、

精神障害者の皆さんための

小さな居場所づくりから始まりました。

現在では、相談・生活訓練・就労移行・定着支援から

その先の地域生活支援まで、専門事業所を複数運営し、

ワンストップサービスを構築しています。

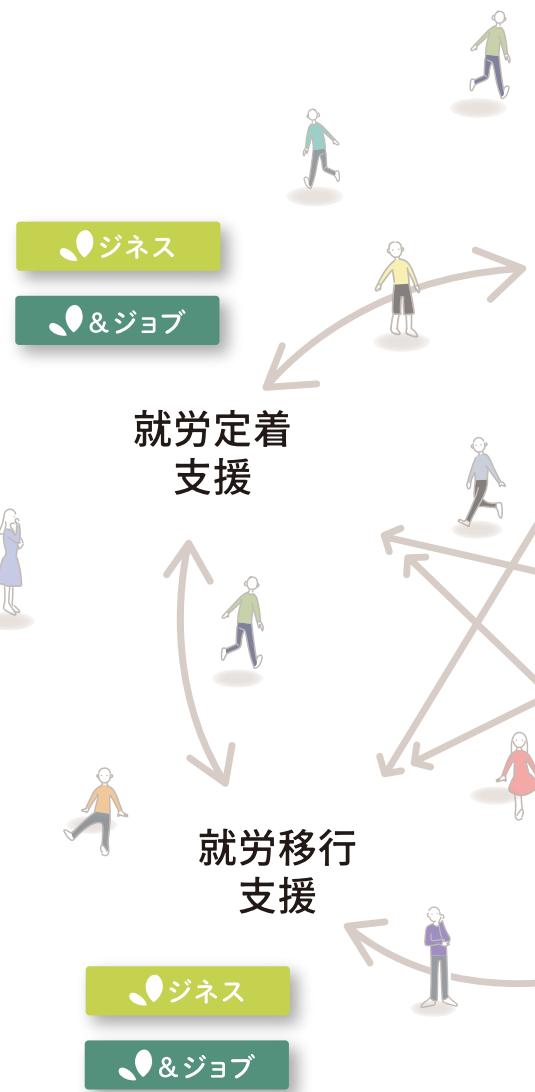
地域で生まれた法人だからこそ、

地域の資源とも密接に結びつきながら、

連携し、協働しています。

行政からの受託事業も多く、

地域内であつい信頼をいただいています。



## 企業

就労

企業実習

作業請負

中小企業  
障害者雇用支援

## 医療

通院

入退院

デイケア

since 1983



## 相談支援



## 計画相談 支援



### 受託事業

東京都精神障害者地域移行体制整備支援事業  
精神障害者地域移行促進事業

東京都精神障害者地域移行体制整備支援事業  
ピアソポーター活用アドバイザー事業

八王子市生活困窮者自立支援制度  
就労準備支援事業

多摩市チャレンジ雇用「ハートフルオフィス」事業

## 生活訓練

## 就労継続支援B型



## 行政

事業受託

福祉課との連携

居場所づくり

住まい

商店会連携

イベント参加

ボランティア活動

### 安心! 生活ご相談サポート

利用時間 月曜日～金曜日 10時～18時  
月曜日～金曜日の交流コーナーは 12時利用開始  
第2・第4土曜日、第1・第3日曜日 10時～16時  
休日 木曜日、第1・第3土曜日、第2・第4日曜日、祝日



障害のある方が、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために必要な支援を多岐に渡り行なっています。「一人暮らしがしたい」「家事に不安がある」といった生活面に関するご相談もお受けします。

#### 【あくせすの支援】

相談された方に必要な情報の提供、専門機関のご紹介などを行っています。通所事業所の職員と連携し、生活面・就労面双方から一体的な支援を行ないます。

#### ■支援1 地域交流の場・プログラムの運営

- 地域活動支援センター事業

#### ■支援2 日常生活や住まいの悩み相談支援

- 障害者相談支援事業
- 八王子市障害者居住支援事業等



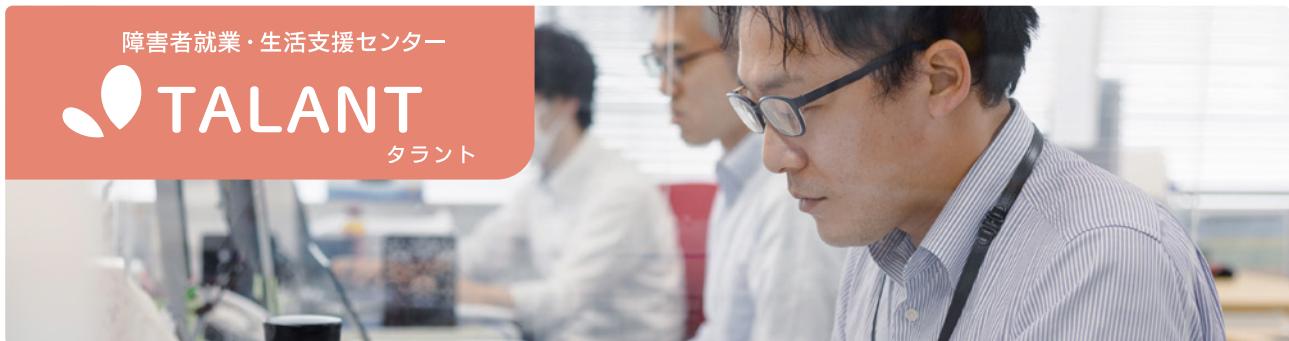
#### ■支援3 よりよい地域生活の継続に向けての支援

- 福祉サービスを活用するための支援  
(指定特定相談支援)
- 長期入院している方の支援  
(地域移行支援・地域定着支援)



### “働き続ける”をサポート

開所時間 月曜日～金曜日、第2・第4土曜日 10時～17時30分  
休日 第1・第3土曜日、日曜日、祝日



働き続けたいと思う障害のある方と、障害者雇用をしたいと思う企業、その双方の支援を行なう「架け橋」の役割を担います。

医療、福祉、教育等関係機関とも連携し、アセスメント（適性評価）とジョブマッチングに基づいた就労支援のプロセスを大切にしています。



#### 【TALANTの支援】

- 利用者へ：就労支援と生活支援両面から、相談、紹介、必要な支援へつなぐコーディネート
- 企業の方へ：各企業のニーズに応じて、相談、情報提供、助言、コーディネート
- 就労研修プログラム

#### 【TALANT関連事業】

- ・精神障害者就労定着支援連絡会事業
- ・多摩市チャレンジ雇用事業
- ・訪問型職場適応援助促進助成金事業
- ・中小企業障害者雇用応援連携事業
- ・株式会社キューピーあい職場体験実習コーディネート



## 希望に合ったサービスを受ける

(開所時間) 月曜日～金曜日 9時30分～18時15分  
(休日) 土曜日、日曜日、祝日、年末年始



障害福祉サービスをご利用いただくためには「サービス等利用計画(案)」の作成が必要です。ご本人の希望する生活や、解決すべき課題に対して、総合的な援助、方向性や目標等を記載したものです。



### 【sprout の支援】

相談支援専門員が、ご本人のニーズに基づき計画(案)を作成し、定期的な訪問・モニタリングも行ないます。

- 「サービス等利用計画(案)」の作成
- サービス担当者会議の開催
- 障害福祉サービス事業者からの聞き取り

- モニタリング訪問
- その他の相談
- 障害福祉サービス以外での医療サービスや必要な社会資源の情報提供等も行ないます。



### 【受託事業】

- 東京都精神障害者地域移行体制整備支援事業  
精神障害者地域移行促進事業
- 東京都精神障害者地域移行体制整備支援事業  
ピアソポーター活用アドバイザー事業
- ハ王子市生活困窮者自立支援制度  
就労準備支援事業
- 多摩市チャレンジ雇用  
「ハートフルオフィス」事業

2023年4月に、自治体などからの事業を受託するチームで構成する「地域サポートユニットhiraku(ひらく)」を設置しました。

当会は1983年の設立以降、精神障害者の居場所作りから始まり、精神障害者をはじめとする障害者の地域生活や社会活動を支援してきました。そうした歩みや実績が認められ、ハ王子市の障害者相談支援事業（地域生活支援センターあくせす）や、厚生労働省及び東京都の障害者就業・生活支援センター事業（障害者就業・生活支援センターTALANT）を受託してきました。

日々の支援を通じ、今日では、障害者だけの支援では止まらず、生きづらさや働きづらさを抱える方々の支援や、生活困窮者の支援など、支援領域の拡がりの必要性を感じています。

また、精神科病院や入居施設に長期間入っている方々の地域移行支援も重要課題となっています。

「地域サポートユニットhiraku(ひらく)」では、当会のできる形で社会問題とも向き合い、少しでも多くの方々が「ひと、芽吹き、しあわせ ひらく。」ことができるよう支援していきます。



### 実践で自分にあった働き方を見つける

訓練日時

月曜日～金曜日

9時～15時30分 (木曜日のみ13時まで)



一般就労に向け実践的な訓練を行います。

併設のカフェと事務所での作業体験と振り返りを通して、病気・障害とのつきあい方、働き方、人との関わり方に利用者本人が気づき、自立して行えるようサポートします。



#### 【支援の特徴】

ジネスでは、「働き続けるためのチカラを手に入れる」ことを目的に、「生活訓練」と「就労移行支援」の両面から、一般就労に向けた準備・訓練と、生活の土台づくりを支援します。

#### 【主な作業・訓練内容】

- カフェ運営（調理・菓子製造補助、清掃、接客）
- Amazon 古本・発送（クリーニング、梱包など）
- 事務作業、パソコン訓練、所内清掃
- 就労プログラム



### オフィス環境で就活準備

訓練日時

月曜日～金曜日

9時30分～15時40分 (水曜日のみ12時まで)



駅前のオフィスビルにて、企業に仕事に行く感覚で職業準備訓練を受けられます。

丁寧な個別支援をもとに「就職」という明確な目標を持って、パソコン作業・基礎学習、企業見学や企業体験実習で実体験のイメージをつくっていきます。



#### 【支援の特徴】

&ジョブは、「個別対応制」に特化しています。週1回の個別面談を通じて、ご利用者様一人ひとりの状況や特性にあわせた支援を行っています。

#### 【主な作業・訓練内容】

- 事業所内作業
  - ・ 軽作業・基礎学習・パソコン
  - ・ 事務補助・事務所清掃
- 事業所外作業・事務補助・公用車清掃
- 企業での体験実習 ■ 就労支援



## バリエーションのある作業でステップアップ

訓練日時

月曜日～金曜日  
9時30分～16時（日数や時間調整は応相談）

就労継続支援B型事業所

# プレワーク

工賃あり 期限なし B型  
就労継続支援B型

プレワークには、あなたの願いを叶えるトレーニングがあります。多様な作業訓練を自分のペースで体験。「働きたい」という目標に向けて、自分の強みや弱みを知り、自信や体力をつけるための第一歩となる施設です。



### 【支援の特徴】

焦らない、諦めないことを大切に、さまざまな作業に集中して訓練をすることから、一步を始めるすることができます。一定程度の収入を得ながら、就労に向けて訓練を受けることができます。

### 【主な作業・訓練内容】

- 複数の企業からの受託業務
  - ・DMの帳合・封入
  - ・事務作業
  - ・包帯の裁断
  - ・レコードクリーニング
  - ・マンション清掃
- 施設外訓練 OJT(オン・ザ・ジョブ・トレーニング)
- 業務研修 ■当事者交流 ■就労支援



## 実際の職場で作業訓練

訓練日時

斎場 10時30分～16時15分（シフト制）  
農場 週3日／半日（夏季午前・冬季午後）

就労継続支援B型事業所

# アイワークス

工賃あり 期限なし B型  
就労継続支援B型

八王子市斎場の委託事業がメインの訓練になります。一般就労に近い環境で実践トレーニングを行うことにより、工賃を得ながら、就労に必要な基礎体力を獲得でき、自主性や協調性も養うことができます。



### 【支援の特徴】

業務を通じて市民サービスに貢献することができるやりがいのある仕事です。高い工賃設定も魅力です。小比企町の畑にて農作業を行う施設外就労訓練も体験できます。

### 【主な作業・訓練内容】

- 斎場内業務
  - 清掃・会葬者湯茶接待等業務 / 喫茶売店業務
- 農作業訓練（施設外就労）
- 業務研修 ■当事者交流 ■就労支援



# わかくさ福祉会のあゆみ

○ 1982 年	ハ王子精神障害者家族会 わかくさの会 発足	
● 1983 年	わかくさの家 開設、自主的に活動を開始	
● 1984 年	任意団体 わかくさの家運営委員会 としてスタート	
● 1984 年	わかくさの家 が 東京都精神障害者共同作業所 となる	
● 1985 年	わかくさ富士森の家（精神障害者共同作業所）開設	
● 1987 年	リサイクルわかくさ（精神障害者共同作業所）開設	
● 1988 年	ビーイングスペース萌（精神障害者共同作業所）開設	
● 1990 年	ハ王子市より市営斎場の売店及び清掃業務の請負事業開始	
● 1991 年	当事者活動オープンスペース本郷町 開設（助成金事業）	
● 1993 年	グループホーム ハウスコム 開設（その後2か所増設）	
● 1993 年	就労情報センター ジネス（精神障害者共同作業所）開設	
● 1999 年	プレワーク（精神障害者共同作業所）開設	
● 2000 年	地域生活支援センター あくせず 開設	
○ 2001 年	社会福祉法人 マインドはちおうじ が設立される（2グループ化）	
● 2005 年	※わかくさの家、富士森の家、萌、リサイクル、グループホームがマインドへ編入	
● 2006 年	オープンスペース本郷町が精神障害者共同作業所（O7年度マインドに編入）	
○ 2006 年	アイワークス（精神障害者共同作業所）開設	
● 2007 年	任意団体 わかくさ福祉会 を解散。NPO法人わかくさ福祉会 を設立（9月8日）	
● 2007 年	※あくせず、ジネス、プレワーク、アイワークスが新法人へ	
● 2007 年	あくせず が自立支援法内事業に移行、地域活動支援センター事業をハ王子市より受託	
● 2008 年	あくせすが「退院促進コーディネート事業」を東京都より受託（～2011年）	
● 2009 年	障害者就業・生活支援センター TALANT(タラント) 開設	
● 2009 年	共同作業所ジネス が就労移行支援事業所移行	
● 2011 年	TALANT が「就労支援ネットワーク構築事業」を東京都福祉保健局より受託（～2011年）	
● 2011 年	TALANT が「精神科医療機関就労支援研修事業」を東京都福祉保健局より受託	
● 2012 年	共同作業所プレワーク、アイワークス が就労継続支援B型事業所に移行	
● 2013 年	TALANT が「医療機関と連携した精神障害者の就労支援モデル事業」を厚生労働省職業安定局より受託（～2014年）	
● 2014 年	就労移行支援事業所 クロスジョブ東京 開設、TALANT も同場所に隣接し移転	
● 2014 年	TALANT が「多摩市チャレンジ雇用『ハートフルオフィス』事業」を受託（現在は hiraku）	
● 2015 年	あくせず がハ王子駅南口子安町に移転	
● 2016 年	法人本部事務所 経営企画室 を明神町に新設	
● 2016 年	TALANT が「中小企業障害者雇用応援連携事業」を東京しごと財団より受託	
● 2018 年	TALANT が「精神障害者就労定着支援連携促進事業」を東京都福祉局より受託	
● 2019 年	相談支援センター sprout (スプラウト) を明神町に開設（本部に併設）	
● 2020 年	「働き grazia を抱えた方のための就労準備支援事業」をハ王子市より受託	
● 2021 年	就労移行支援事業所ジネスが生活訓練事業を併設	
● 2021 年	「精神障害者地域移行促進事業」を東京都より受託（hiraku）	
● 2022 年	就労移行支援事業所クロスジョブ東京が生活訓練事業を併設し & ジョブに改称	
● 2023 年	「ピアサポーター活用アドバイザー事業」を東京都より受託（hiraku）	

わかくさ本部の前（2023年現在）



設立時のわかくさの家



## わかくさ福祉会の主な協力・取引団体等（敬称略）

系 列 法 人	社会福祉法人マインドはちおうじ（役員等人事交流）
設 立 時 の 母 体	NPO法人わかくさ家族の会（ハ王子精神障害者家族の会）
行 政 委 員 等	ハ王子市障害者地域自立支援協議会（委員5名） ハ王子地域精神保健福祉連絡協議会（委員・専門部会委員2名） 多摩市地域自立支援協議会（委員1名） 一般社団法人東京都農業会議・農福連携人材育成事業会議（委員1名） 町田市障がい者施策推進協議会（委員1名） 町田市地域精神保健福祉連絡会専門部会（委員1名）
地 域 ネ ッ ツ ワ ル ク 等	ハ王子PSW研究会 ハ王子精神保健福祉ボランティア こもれびの会 とうきょう会議 ハ王子市地域移行定着個別会議 いっぽの会（ハ王子精神保健福祉ボランティアの会）
協 力 法 人 ・ 会 員 等	一般社団法人東京中小企業家同友会 NPO法人全国就業支援ネットワーク NPO法人ワークセンター NPO法人大阪精神障害者就労支援ネットワーク ハ王子障害者団体連絡協議会 NPO法人くらしとこころのサポートネットハ王子 ハ王子商工会議所 全国就労移行支援事業所連絡協議会 NPO法人ジョブコーチ・ネットワーク
取 引 ・ 協 力	ハ王子市 厚生労働省東京労働局 東京都福祉局
自 治 体 ・ 企 業 等	東京都産業労働局 多摩市 公益財団法人東京しごと財団 株式会社キューピーあい 株式会社アーバンファームハ王子 田倉繩帶株式会社 多摩病院 ディーエムソリューションズ株式会社 株式会社プレアデス 株式会社ゼロエミッション 一般社団法人中小企業振興センター 一般社団法人ノーマポート 株式会社D&I（ディーアンドアイ）

# 法人概要



法 人 名	特定非営利活動法人 わかくさ福祉会
法 人 本 部	〈経営企画室〉〒192-0046 東京都八王子市明神町3-16-8 エマイユ 1F
法 人 設 立	2006年9月8日 ※団体設立 1983年4月
理 事 長	野路 和之 (わかくさ福祉会TALANT/センター長・精神保健福祉士)
理 事	水野 聰 (株式会社アーバンファーム八王子 / 取締役) 山田 裕一 (わかくさ福祉会アイワーズ / 福祉会通所相談支援部長・社会福祉士) 平井 嘉明 (桜ヶ丘神経内科クリニック / 臨床心理士・精神保健福祉士) 清水 栄 (八王子駅南口女性法務 / 行政書士・商店会会长) 大森 徹郎 (大森クリニック平川病院 / 精神保健指定医) 山本眞一郎 (自然派くらぶ生活協同組合 / 協同組合役員(専務理事)) 吉野 敏博 (特定非営利活動法人かながわ精神障害者就労支援事業所の会 一般社団法人 SPIS 研究所 / 理事・事務局長・精神保健福祉士) 濵谷 和晃 (わかくさ福祉会 sprout / 福祉会相談支援部部長・フランス国臨床心理士) 谷合美穂子 (社会福祉法人マインドはちおうじ・マインドはちおうじ相談支援センター / センター長主任相談支援専門員・精神保健福祉士)
法 人 監 事	三鶴 岐子 (有限会社まるみ / 取締役社長・精神保健福祉士) 堀野 仁孝 (一般社団法人中小企業振興センター / 専務理事・特定社会保険労務士)
取 引 金 融 機 関	みずほ銀行、多摩信用金庫
売 上 額	3億8,850万円 (2023年3月)
ス タ ッ フ 数	61名
ス タ ッ フ 資 格 者 数	社会福祉士10名、精神保健福祉士10名、公認心理師1名、臨床心理士3名 職場適応援助者養成研修修了者23名

## 法人組織図





# 法人事業所・所在地

地域生活支援センター



〒192-0904

八王子市子安町 3-6-7 サザンエイトビル 3F

📞 042-631-1022

就労移行支援・生活訓練／就労定着支援事業所



〒192-0061

八王子市平岡町 4-2

📞 042-620-0086

就労継続支援 B型事業所



〒193-0831

八王子市並木町 3-3

グランドメゾン八王子 1F

📞 042-686-0325

障害者就業・生活支援センター



就労移行支援・生活訓練／就労定着支援事業所



〒192-0046

八王子市明神町 4-5-3 橋捷ビル 4F

📞 042-648-3278

📞 042-649-3637

就労継続支援 B型事業所



市委託事業  
**八王子市斎場**

地域サポートユニット



〒193-0934

八王子市小比企町 480-1 サニーヒルいそま 207

📞 042-636-9993

📞 042-662-7094

📞 042-638-3368

相談支援センター



法人本部  
**経営企画室**

地域サポートユニット



〒192-0046

八王子市明神町 3-16-8 エマイユ 1F

📞 042-649-5890

📞 042-649-5825